

# 「地球人講座 in デリー」

## JAXA 宇宙飛行士 若田光一さん

2016年2月8日(月)

公益財団法人 JAL 財団では、地球規模で考え行動できる青少年の育成を目的として、毎年、「地球人講座」と称する講演会を各地で開催しております。

今回 お話いただく若田光一さんは、宇宙飛行士として 4 回の宇宙飛行(1996年、2000年、2009年、2013年)をされ、宇宙滞在時間は、合計 347 日 08 時間 33 分となり日本人最長の記録をお持ちです。

4 回目の長期滞在では日本人初の ISS 船長として、滞在期間中の指揮をとりました。

最後に質問コーナーもありますので いろいろ質問をしましょう。

- ◆ 演題： 有人宇宙活動の現状と展望
- ◆ 会場： ニューデリー日本人学校
- ◆ 若田光一さんプロフィール



©NASA/JAXA

1963年 埼玉県大宮市(現、さいたま市)に生まれる。

1987年 九州大学工学部航空工学科卒業。1989年、同大学院工学研究科応用力学専攻修士課程修了。2004年、同大学院工学府航空宇宙工学専攻博士課程修了。

1989年 日本航空(株)入社。成田整備工場点検整備部、技術部システム技術室にて機体構造技術を担当。

1992年 旧・宇宙開発事業団(NASDA、現・宇宙航空開発機構・JAXA)が募集した宇宙飛行士候補に選ばれる。

1993年 アメリカ航空宇宙局(NASA)より搭乗運用技術者(ミッションスペシャリスト、MS)に認定。

1996年 1月11日～20日

1回目

スペースシャトル「エンデバー号」による宇宙飛行ミッションに日本人初のミッションスペシャリストとして搭乗し、日本の宇宙実験・観測システム(フリーフライヤ)の回収、NASAの衛星の放出と回収、船外活動支援等を担当。

2000年 10月12日～25日

2回目

スペースシャトル「ディスカバリー号」による宇宙飛行ミッションにミッションスペシャリストとして搭乗し、日本人として初めて国際宇宙ステーション(ISS)建設に参加。ISSの組み立て作業のためのロボットアーム操作などを担当。

2009年 3月15日～7月31日(約4ヶ月半滞在)

3回目

日本人として初めてISS長期滞在ミッションを実施。このミッションでは、日本の船外実験プラットフォーム「きぼう」を取り付け、完成させた。

2013年 11月7日～2014年5月14日(約6ヶ月間滞在)

4回目

長期滞在クルーとしてISSに約188日間滞在。この長期滞在においては、日本人初となる船長(コマンダー)に就任。また、これまでのミッションを含めた宇宙滞在期間は合計 347 日 08 時間 33 分となり、日本人最長。

----- 主催：公益財団法人 JAL 財団 共催：日本航空 -----  
協力：JAXA